

みどりの杜病院入院対象となる患者様

がんと診断された方で、患者様及びご家族がホスピスケアの主旨を理解されていることが必要です。(告知は必ずしも必要ではありません)在宅療養が一時的に難しくなった方や疼痛の緩和治療を考えている方、また、在宅でケアしているご家族の精神的疲労の軽減(家族のレスパイト目的)としても利用できます。

※見学(無料)も受付しております。まずお電話にてご予約をお願いいたします。

※面談の際は面談料を頂いております。



入院までの流れ

①相談窓口へのお電話
まずは(0943-23-1700)にお電話ください。
相談員が対応いたします。



②面談・診察の予約
相談内容を確認し、
面談・診察の予約を承ります。

③相談員面談後、医師診察
紹介病院からの紹介状を持参して頂き相談員の面談・医師の診察を行います。



④入院判定会議
入院の可否について検討し、
ご連絡いたします。

⑤入院
入院日程調整後、
入院の運びとなります。



みどりの杜病院広報誌

風MIDORI

～かざみどり～



R.2

3

vol.26



おいしい・簡単 おすすめレシピ 三色だんご



材料(5人)

- ・上新粉……………220ml
- ・砂糖……………90g
- ・水……………150ml
- ・抹茶パウダー……………小さじ1
- ・フリーズドライパウダー(ストロベリー)……………小さじ1
- ・お湯(茹でる用)……………適量
- ・冷水……………適量
- ・竹串……………8本

作り方

- 1 ポウルに上新粉、砂糖、水を入れ耳たぶぐらいの硬さになるように混ぜ合わせ 3等分する。
- 2 3つの内1つに抹茶パウダーを入れ混ぜ、もう1つにストロベリーパウダーを入れてよく混ぜる。
- 3 緑色、ピンク色、白色の生地をそれぞれ8等分し、一口大の大きさの団子を作る。
- 4 鍋にお湯を沸かし沸騰したお湯の中に団子を入れ5分程度茹で、冷水にとり水気を切り、串に刺してできあがり。



抹茶パウダーは茹でたヨモギを刻んだものを混ぜても代用できます。団子の茹で加減の確認は、茹でていて団子が浮かんできてから1分程度茹でるとしっかり 団子に火が通ります。

編集後記

一般的に『食欲の〜』といえば秋かもしれませんが、私にとっては、春も『食欲の〜』を連想させます。タケノコに新玉ねぎと旬を味わえるものがたくさんです。出かけずとも季節を感じられるっていいですね。『食』は、お腹を満たし、季節を感じ、家族を思い出す大切なものです。皆様も『食』で色々な思いを感じてみてはいかがでしょうか。

病院理念 私たちは、あなたと家族が、
今という大切なときを自分らしく生きることに関与します。

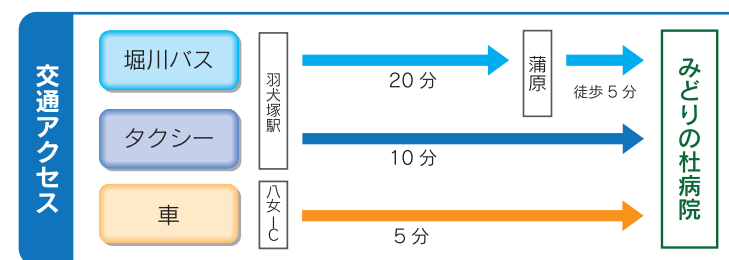
行動指針

患者や家族との関わりを、
その出会いから大切にします。

患者や家族の
生活空間に配慮します。

緩和ケアが普及し
発展することを目指します。

地域の方々が安心して過ごせる
社会をつくります。



ホームページ、フェイスブックを検索!

みどりの杜病院



ホームページ <http://www.yame-midori.jp>

フェイスブック <http://www.facebook.com/midorinomori.yame>



公立八女総合病院企業団

みどりの杜病院
MIDORI NO MORI
PALLIATIVE CARE & HOSPICE

〒834-0051 福岡県八女市立野 362 番地 1

TEL 0943-23-0002 FAX 0943-23-0012

相談専用ダイヤル 0943-23-1700

スタッフ紹介

管理課 矢野 裕紀

昨年末は、クリスマス会や餅つき会に多くの患者さんやご家族、またボランティアの方々にご参加いただきましてありがとうございました。おかげさまで無事に終えることができました。さて、みどりの杜病院は、今年開院から10年の節目を迎えます。思えば10年前に開院する際に、私は事務職の立場で病院の立ち上げに携わらせていただきました。月日の流れの早さを実感するとともに、いろいろな方のご協力があって開院でき、これまで運営できていますことに感謝いたします。今年の秋には10周年記念事業として、八女市民会館「おりなす八女」で第3回日本メディカルヴィレτζ学会を開催いたします。ぜひ多くの皆さまにご参加いただきたいと思います。私たちスタッフが目指す病院は、利用者の方に「みどりの杜病院に来てよかった」と思ってもらえる病院です。これからもチーム一丸となって努力してまいりますので、よろしくお願いいたします。



イベント紹介

クリスマス会 12/7

ボランティアの方々の協力もあり、毎月数回、患者さんが参加できるイベントが行われていますが、その中でもクリスマス会と夏祭りは患者さんだけでなく、患者さんにご家族と一緒に過ごせるよう工夫をした行事です。今年のクリスマス会も、バイキングメニューの食事をご家族と一緒に食べたり、ボランティアの方々による演奏や踊りを楽しんだりしながら過ごされた一日でした。



餅つき 1/11

1月11日、餅つき会を開催しました。重たい杵で餅をつき、みんなで丸めて、きな粉にあんこなど色々な味で美味しくいただきました。子どもから大人まで、自分たちで作った美味しいお餅に笑顔があふれていました。



第20回みどりの会



令和元年11月9日、第20回みどりの会を開催しました。今回は合計13家族35名の遺族に参加していただきました。お天気もよく、中庭に【十月桜】を植樹し、記念撮影をしました。十月頃に開花すると断続的に春まで花を咲かせてくれます。



第3回日本メディカルヴィレτζ学会について

みどりの杜病院 院長 原口 勝

「治らなくても支え合う市民の力」をテーマに2020年10月24日(土)午後、八女市民会館「おりなす八女」で開催を予定しています。日本メディカルヴィレτζ学会とは？ がんなどの病を抱えた患者さんやそのご家族が、最期まで安心して暮らすことのできる場所。それが、医療の共同体=メディカルヴィレτζです。順天堂大学名誉教授の樋野興夫先生に特別講演をお願いしています。樋野先生が提唱されたがん哲学外来(がんカフェ)はがんの体験者やご家族同士が支え合う場となり、全国に広がっています。みどりの杜病院は、地域の医療機関や介護施設との連携を図り、在宅とホスピスの間で行き来ができ、切れ目なく緩和ケアが受けられる環境を備えてきました。2020年は設立から10年目となります。この学会は、地域の皆様への感謝の気持ちをこめての10周年記念事業でもあります。メディカルヴィレτζ学会の開催が、八女筑後地域における市民の支え合いを促し、その取り組みを全国に発信する契機になると期待しています。一般市民を対象とした分かりやすい話ばかりです。会場は750席ですので、申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしています。

第3回
日本メディカルヴィレτζ学会 in 八女
～治らなくても支え合う市民の力～

とく 2020年 10月24日(土)
13:15～16:00 入場 無料

会場 八女市民会館「おりなす八女」
ハーモニーホール
〒834-0031 福岡県八女市本町 602-1

「病気でなくても病人ではない」
～がんと共に生きる～
樋野 興夫 順天堂大学名誉教授
がん哲学外来理事長
新渡戸稲造記念センター長

「がんになっても心やすらかに暮らせる場所とは？」
～切れ目ない緩和ケアと市民の支えあい～
原口 勝 (みどりの杜病院 院長)